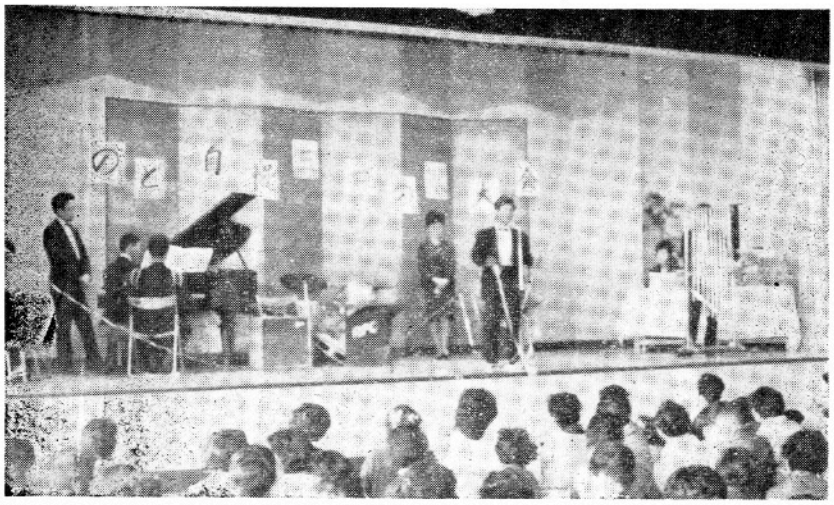
広報
さめがわ

第 133 号
昭和39年
12月15日発行

編集兼発行
鮫川村役場
鮫川村公民館
塙町　佐藤印刷所



文化祭の盛況

長い雨のあとだけに、どうかと思われた天気も、カラリと晴れた秋空で、文化祭の集中行事は11月21、22日とにぎやかに行われました。

農作業のおくれで、お出になれないかたもありましたが〝お嫁さんに感謝する会〟〝お母さんをたたえる会〟はどちらも大盛会でよろこばれました。



心あたたまる贈りもの

働く人たちに憩いとよろこびを贈る心あたたまる集いにしようと、レクリエーション行事を充実し、福島テレビからは楽団と専属歌手が来村し自衛隊音楽隊の市内行進や演奏会で人気を盛り上げました。

各種展示会の方は、中心を鮫中体育館にとられた形でしたが、出品物の水準は例年よりはるかに高いといわれました。

昭和三十九年をおくる

春の凍霜害に初まつた異常気象は、八月末から秋いつぱいにかけての長雨で、農家にとつては、ほんとうに苦労の多い年でした。

心から農家の皆様に「ごくろうさま」と申しあげましょう。

今年はオリンピックの年にふさわしく、村民運動場と鮫中体育館が完成しました。

国有林解放が実現し、農業構造改善事業も軌道にのりました。

渡瀬黒田線が主要地方道に格上げされ、朝日山林道が出来上り、県村道、林道など道路改良事業は、急ピッチに進められています。

雨に親しまれた昭和三十九年、忙しかつた昭和三十九年よ、さようなら。

12月の人口と世帯

人口	7.719	(−3)
男	3.819	(−4)
女	3.900	(+1)
世帯数	1.235	(+1)



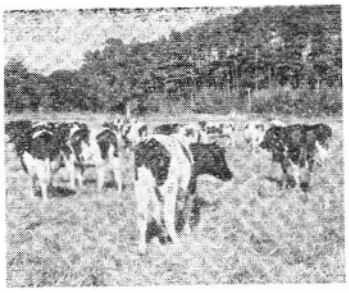
小岩井農場にて (2)

手間をかけない飼育

部長の中島先生は人間が牛を飼うのであつて牛に人間が使われてはならないと言つており、農場では肥育牛約百五十頭を二人、搾乳牛約三十頭と未経産牛六十頭を三人で管理しています。

飼育は一年をとおして野良飼いにし畜舎は病牛を入れる程度のものしかありません。冬期間の飼料はスタックサイレージ（斜面を利用して積み上げた牧草を主としたサイレージ）により、自由に集つて食べられる方式になつていま す。

実習で肥育牛の出荷（京都市行）作業もしましたが牧草だけで育つても平均五百キログラムはありました。そのほか病気の治療法や附近の農家見学、岩手大畜産病院、農林省畜産農場、岩手畜産試験所などにも行きました。



豊富な牧草にかこまれた野良飼いの乳牛

販売は公社を通じて

私たちが研修中に感じさせられたことは、広大な土地と平地に恵まれ盛岡市という大都市に近い利点もあるが、附近の農家は戦後の開拓者が多く機械化や共同化の考え方が進んでいる。

家畜の取引は県と経済連によつて大きな屠殺場をもつている畜産中央公社が作られ、附近の農家や農場ではこの公社を利用して牛の取引をしています。岩手の畜産が進んでいるのは試験所や農場とともに公社が大きな役割を果しているように思います。

村の畜産振興

以上が私達が実習してきた概況ですが自分の経営と村の畜産振興をはかるために次のようなことを考えてみました

①国有林解放によつて放牧による体質改善と草地を作る。

②近代化にふさわしい都市と結ぶ良い道路を作る。

③脱脂粉乳その他の乳加工品は輸入品に押されているので酪農者は生乳で市乳販売をやるようにしなければならない

これも単協では不可能なので総合農協でとりあげたいものです。これは他にも実施されているところがあります。

これで私たちの研修報告を終らせて頂きますが本村の畜産振興のために、いささかでも役にてたば幸です。

鈴木　孝雄
土手内隆男

産業開発 青年隊員の募集

期間—昭和39年11月1日より昭和40年2月28日まで

• 産業開発青年隊とは—昭和28年に発足し、集団組織をもつて国土の開発と地域の産業開発に挺身しようとする地域青年の自主的な運動により芽生えたものです。従つて訓練は規律ある集団生活と学びつつ働く産学協同の学習方法で人間性の涵養と実技修得を主眼とした教育訓練を実施しております。修了後は国内においては主に建設事業の第一線に又一部の者は海外に雄飛して活躍しております。

くわしくは役場産業課へ

草地造成事業に 五割の補助

昭和四十年度に小規模（三団地で一ヘクタール…一町歩以上にならないと対象になりません。）の草地造成事業を実施希望の組合は十二月二十五日までに村産業課に申しこんで下さい。

補助額は県が三〇%、村二〇%以内で計五〇%以内の高額補助ですので、希望される方は共同利用組合をつくつて早目に申しこまれるようお願いします。（産業課）

☆☆☆ 村の財政 ☆☆☆ ③決算状況

昭和38年度決算については、まえにお知らせしてありますが、その内容について次の角度から検討してみました。会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日までとなつているので、中間の38年10月1日現在の村の人口1人当り平均各費目ごとの決算額をみたわけです。37年度も同じ要領で表してありますから比較検討し参考にして下さい。

オ入（一般会計）単位円

科目	37年度	38年度
村税	1.559	1.797
地方交付税	4.598	5.619
国庫支出金	818	1.148
県支出金	641	737
地方債	378	699
繰越金	561	1.322
その他	1.619	746
合計	10.174	12.068

オ出（目的別）

科目	37年度	38年度
議会費	262	323
役場費	1.393	1.778
消防費	405	323
土木費	398	620
教育費	2.435	3.704
社会労働費	649	753
保健衛生費	158	675
産業経済費	1.852	2.395
公債費	197	258
その他	1.116	1.030
合計	8.867	11.859

（性質別）

科目	37年度	38年度
人件費	1.700	2.317
物件費	2.131	2.896
維持補修費	25	199
補助費等	1.142	1.890
普通建設事業費	2.518	3.118
災害復旧費	／	324
失業対策費	476	573
積立金	146	93
その他	729	449
合計	8.867	11.859

37年10月1日現在人口　7.947人　　38年10月1日現在人口　7.863人

（注）　科目中37年度のその他が多いのは国民年金印紙売さばき代が入り、歳出のその他から支出されたため。

人件費とは、議員、各種委員、区長、同代理、使丁等の報酬手当及び村職員の給料手当等。

物件費＝旅費、賃金、交際、消耗、燃料、食糧、印刷、光熱、通信運搬、備品手数料、借損、委託料等。補助費等＝負担金、補助及び交付金　普通建設事業費＝学校建築その他各種建設事業等

成人者のみなさん おめでとう

一月十五日に東白川農商高校鮫川分校で行なわれる成人式の該当者は次のとおりです。

本年から皆さん方の要望にそって該当者の年令を学年度にあわせましたので、四十年の成人式に参加する方は昭和十九年一月十六日から二十年四月一日までに生れた方々です。この名簿にもれている方は早めに公民館事務局に連絡して下さい。

なお転出されている方で村の成人式に参加されたい方は転出先の役場もしくは教育委員会の証明書（転出先で成人式に参加しない旨の）を、村公民館事務局に一月十日までに送付して下さい。

赤坂西野（九名）

須藤政信、矢吹四郎、矢吹英雄、矢吹マキ、高坂進、鈴木一、星ミチ、北条カツ子、今関勝博

西　山（十名）

生田目恵美子、我妻光男、緑川光江、緑川光代、関根優、松崎健一、高木千枝子、関根男、関根市包光、関根英也

赤坂中野（十七名）

鈴木三千男、矢内美知子、小松三夫、白坂殖子、宗田文枝、湯座和男、緑川洋子、水野カツ子、矢吹タケ子、須藤アヤ子、矢吹勝治、鈴木勝正、鈴木輝司、芳賀喜美子、水野芳信、鈴木隆雄、生田目勝世

赤坂東野（十五名）

藤田洋美、矢吹裕子、蛭田洋子、鈴木ノブ子、溝井方朔、荒川市男、小林正男、三瓶光一、中川西元義、鈴木ハルエ、蛭田光男、前田フサ、中川西幸雄、湯座初江、中川西正代

富　田（七名）

鷲野谷千代、岡部セイ子、松本哲明、須藤ヨシ子、笠原芳江、根本サツ子、坂本初枝

渡　瀬（十一名）

蛭田勝二、鈴木源一、芳賀玉子、芳賀元治、寺島シヅエ、山形マサ子、藤田妙子、藤田幸男、下重ヨシ子、芳賀健一、小松幸男

青生野（七名）

大竹元一、白石政敏、菅野義勝、長久保澄子、笹島光儀、沢口和久、白坂カツ子

電話加入者の会

鮫川郵便局では去る十一月二十一日文化祭行事として電話加入者の参集をいただき、お互いの理解により電話の交換が順調に然も速く、つながるためにいろいろと話し合いを行いました。

この日は午前中に郵便局の電話交換の実務を見学したが想像以上の忙しさに目をまるくする人達が多く、午后は中野公民館に於て懇親会を開き石田村長さん、局側から大池局長さんはじめ石川電報電話局業務課長、線路課長、業務係長さんなどが出席されました。

鮫川の電話加入数もいよいよ百台を越え、郵便局の電話交換のしごとは非常に、忙しくなつているので必ずしも加入者の方々に満足出来る取扱いになつているかどうか、又電話に対する理解がないままに不満がある場合もあるので交換のしごとの実態を見ながらしごとにたづさわるものと利用する者とが、お互いに一同に会し卒直な話し合いをしました。

× × ×

農林金融の手引

県が農業者等に対して技術導入資金、農家生活改善資金又は、農業後継者育成資金を無利子で貸し付けるものです。

但し資金は一定の枠でおさえられるので、申込みが全部達成されるものでないことは、予め御了知おき下さい

細部にわたつて知りたい方は役場産業課又は農協の信用部におたづね下さい。

（産業課）

おめでた

十月

二六日　青生野　生田目　誠

十一月

六日　折戸　阿久津幸男

二一日　塩倉　矢吹　淳

二二日　擢合　芳賀　洋子

おくやみ

十一月

二日　青生野　大竹　サン　74

六日　反田　小山田セン　75

一四日　檜久保　有賀　常松　69

一六日　石ノ花　舟木　ジン　80

一七日　中山　蛭田　光恵　0

二二日　前折戸　霜田　良夫　60

二四日　西野沢　芳賣　シゲ　69

二六日　大平　関根　竹次　85

二七日　道少田　舟木　利長　62

（Ⅱ）農家生活改善資金

農家生活改善資金の種類	貸付限度額	償還期間
一、生活の合理化に資する設備又は装置を設置するために必要な資材の購入に要する資金	太陽熱利用温水装置　四五、〇〇〇円 メタンガス発生装置　四〇、〇〇〇円 改良便そう　一五、〇〇〇円 透明雪囲い　三〇、〇〇〇円 地下食品貯蔵庫　一〇、〇〇〇円	三年以内 〃 二年以内 〃 〃
二、家族関係の近代化又は家事労働の合理化をはかるために行なう居室の独立、台所の改善その他住居の利用方式の改善に要する資金	五〇、〇〇〇円 （住居の利用方式の改善のための工事のうち主要な部分を借受人が自ら行なう場合は一〇〇、〇〇〇円）	五年以内
三、共同炊事施設、共同洗濯施設その他の家事の一部を共同して行なうため必要な施設の設置に要する資金	共同炊事施設　七〇〇、〇〇〇円 共同洗濯施設　二五〇、〇〇〇円 集団的に存在する住宅に居住する者の共同の生活施設であつて多目的な用途に供されるもの　七〇〇、〇〇〇円	〃 〃 〃

（Ⅲ）農業後継者育成資金

農業後継者育成資金の種類	貸付限度額	償還期間
一、農業後継者たる農村青少年が共同して、農林大臣が定める基準に適合する能率的な農業の技術を習得するのに必要な資金	六〇、〇〇〇円	三年以内
二、農業後継者たる農村青年が区分された農業部門の経営を自ら行なう場合に当該経営を開始するに必要な資金	五〇〇、〇〇〇円	五年以内

議会だより

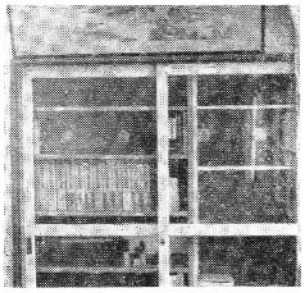
◉特別委員会開催

去る十一月十六日第二回の請願第四号審査特別委員会（委員長、中川西金之助）が開催され、本郷勝重外七名より出されている、土地の所有権移転登記履行に関する請願（国有林払下げ地）を審査しました。

この日は村当局及び請願者より昭和二十七年当時の証拠書類の提出を求め慎重に審査したが不明の点が多く、次回の委員会に持ち越して、再度証拠書類の提出を求めて審査することに決定しました。

◉議会図書誕生

地方自治法に、議会は議員の調査・研究に資するため図書室を附置し官報、公報等を保管しなければならないことに規定されておりますので、本村議会でも従来それらの刊行物は保管していたが、このたび政府刊行物以外の図書（法律・社会科学・語学・歴史・文学等）を整備し議員の参考資料に供するため、役場の二階にある議員控室の一部を改造し議会図書を設置いたしました。



整備された議会図書室

この議会図書は一般の方にも利用させることができると自治法に明記されておりますので、逐次図書を完備して皆さんの利用にも応える計画でおりますから、閲覧希望の方は議会事務局に申し出て下さい。

（註・公民館の図書と重復しないように図書の選定をしております）（議会事務局）

お願い!!

◉鮫川村誌もとむ

故斉須初吉翁が明治時代に編さんした「鮫川村誌」をお持ちの方はいないでしょうかもし持っておられる方がおりましたならお借りしたいと思います。又おゆずり願いれば貴重な資料として議会図書室に陳列したいと思っております。

あなたにも使う権利があります

ご家庭から商工業者に至る多くの方々によつて、振替貯金ははぐくまれてきました

それは送金したり、送金を受けたり、小切手まで振り出すことができる便利な制度だからです。たとえば、お取引先や送金先の方が振替口座をお持ちですと、金額の大小にかかわらず30円の手数料で送金することができます。勿論通信文は無料で添えられます。なかでも魅力なのは

◎どなたでも簡単に口座をひらくことができる。

◎どこの郵便局でも手軽に利用できる。

ことです。あなたも、全国に店舗をもつ郵便局の振替口座を、ぜひ利用してください

参考までに

○一般のご家庭では……学資や物品購入代金、謝礼などのご送金に。

○商工業者の方は……取引の決済に、また、商品の代金取立に。

○公益法人は……掛金や寄附金の収納に、また補助金や救済金等の支給に

○保険会社等は……代理店等から保険料を受け取つたり、また保険金を支払つたりするときに。

○校友会、協会クラブ等は……会費の徴収や事務費の支払に。

（地方貯金局）

国保テレビ放送

次により放送されますから国民健康保険の在り方を考えて頂くためにも是非お聞き下さい。

一、放送日時
昭和三十九年十二月二十日（日曜日）午前七時二十五分から七時四十五分まで（二十分間）

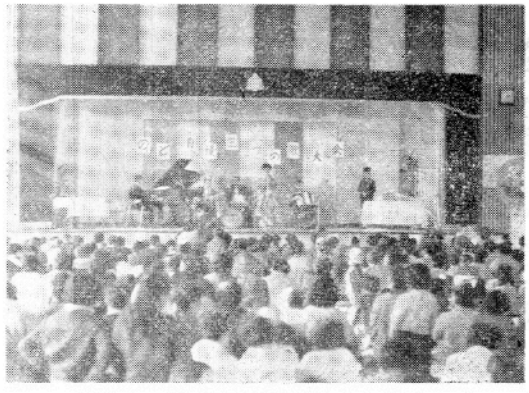
二、放送番組
福島テレビ（十一チャンネル）「茶の間の県政」

三、出席者
県厚生部長、田中正一郎
国保団体連合会長、石原幹市郎、福島市主婦、尾形ミヨ

（住民課）



御婦人がたの関心はやつぱりお料理
農協の料理教室——文化祭風景



福島テレビの専属歌手が歌うリバイバルソングにわく会場 —— 文化祭風景

心の用火

◉火災による焼死者は、年間一千人、負傷者は一万人に近づいている（全国で）

1老人・子供・病人はなるべく二階に寝かせないこと。

2消火器やバケツ一杯の防火用水を備えておくこと。

3もし火事をおこしたときはあわてないことが大切で、小さな火のうちに防火用水や消火器を用いて消火にあたると同時に、大声で近所の人たちの協力を求め消防団へ知らせましょう。

◉火災の原因の九割が不注意による失火です

1外出するときや寝る前には必ず火を消すこと。

2子供だけで、たき火などの火あそびをさせないこと。

▲わが村では子供のいたずらによる火災が多いので十分注意すること

3燃えやすいものの近くで火を使わないこと。

◉たばこの不始末による火災の予防について

1必ず灰皿を使い、吸がらはモミ消すこと。

2灰皿の吸がらを捨てるときは、水をかけて完全に火が消えているかどうか確めること。

3寝床でたばこを吸うのは危険だからやめること。

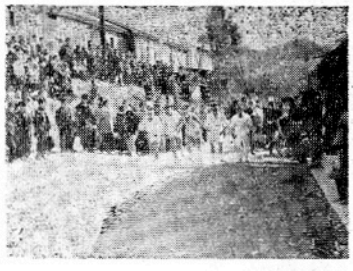
つづく

（庶務課）

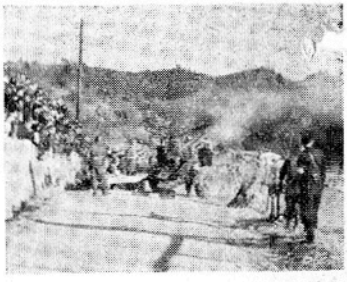
たのしかつた文化祭



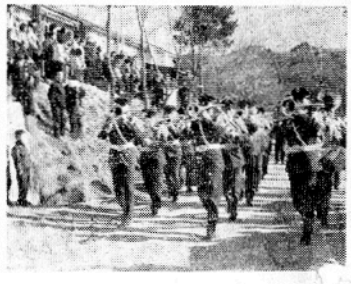
綜合帝産共進会の乳牛、和牛はどれを見ても立派な体型、すぐれた毛なみ



沿道の人気を湧かせる駅伝競争！今年は六チームが参加し、優勝西山準優勝西野



耳をふさいで口をバカのようにあけて用意、自衛隊の大砲発射はモノスゴイ



文化祭の行事で一番人気のあつた自衛隊の演奏、誰にも知られた曲が好評

町政のうごき (17)

全国町村長大会

村長　石田卯子八

今年の全国町村長大会は、十二月一日、日本武道館で開かれました。

ここはオリンピックで柔道などの競技が行われたところで、前年まで会場にあてられた日大講堂よりも広く、新しい立派な建物です。

他の大会と同じように、これもお祭的な要素を多分にもつた会合ですが、それでもここで出される議案や宣言は、全国町村長の切実な願望や、行政の第一線から出る、こらえきれない苦情などが要約されていることは、注目すべきであろうと思います。

今年も義務教育施設の整備や、農林業の近代化、中小企業対策など、恒例化した議案にまじつて、

国民健康保険制度の改善
義務教育学童の通学対策
後進地域の開発

などが強く押し出され、交付税率の引上げについては、これまでにない強さを感じさせました。

激増する行政量をおしつけられる町村長が、依然として伸びなやむ財政力をかかえたアンバランスの中で、如何に苦悩しているかは、よそ目には一寸見えないものかもわかりません。

国保運営も重大な時期に来ており、医療費の引上、利用率の増加による保険給付の激増は、国庫負担率の引上げなしには処理できない限界にあるというべく、現行の二五%から四〇%に改訂するよう強く要望することになりました

高度成長の繁栄の中に在る貧困、拠点開発のかげにあるへき地の後進性など、当事者にしてみればこれほど深刻な問題はないわけです。

この日、日比谷公会堂で新総裁に選ばれたばかりの佐藤首相も、顔を紅潮させながら会場に現れ、祝辞を述べられました。

地方自治は国政の基盤であり、民主主義育成の場であるから、一層健全な発展のために努力したい。とくに市町村は住民福祉に直結する所であるから政府の方針に協力して努力してもらいたい——という趣旨のあいさつでした。

至極あたりまえのことですが、総理大臣から直接きいて感激めいたものを誰も感じたようです。

衆参両院の議員さんがたも多数出席されましたが、本県選出の先生がたは、とくにわれわれの席までお出になつて丁重なあいさつがあり、他の府県とはかなりちがつた雰囲気が感じられました。

国保だより

『恩給のない私達にも年金を』

（き）（ん）（ね）

という農業や自営業の方々からの強い要望が実を結んで国民年金制度ができてから、満五周年を迎えました。

国民年金は、厚生年金や公務員の共済組合などいわゆる「公的年金」に加入していない人々の老後のくらしをゆたかにする制度であることはご承知のとおりですが、あらためて次の点についてたしかめましょう。

◎加入の手続はすみましたか

国民年金は他の年金制度に入つている以外の人で満20才以上の方（明治44年4月1日以前に生れた方を除く）は加入しなければなりません。該当される方は加入の手続をすませて下さい。

◎保険料納付は忘れていませんか

国民年金は年をとつたときにかけ金に応じてもらえる年金ですがそのほか不幸にして身体障害になつたり、生計の中心者が死亡したときも障害年金、母子年金及び遺児年金が支給されますが、保険料が未納の場合には、これらの年金が受けられなくなります。

保険料は忘れず納付するようお互に心がけましょう。

◎国民年金の手続は早目に

国民年金に加入している人が転出した時は、住所変更届を又国民年金に加入している人が他の年金（厚生年金）等に加入した時は、国民年金をやめる手続をしなければなりません。この手続を知らないでいる人が相当あると思われますので、いますぐ手帳と印鑑を持参の上手続をすませて下さい。

（住民課）

（ん）

患者は医者でない？

「先生、カゼをひきましたから何々注射たのみます」…こういう患者くらい、医者にとつて不快きわまるものはないでしょう。カゼかどうか、カゼだとすれば注射が必要かどうか、どんな治療をすればいいか、それらを決めるのが医者の本当の仕事なのです。患者はこういつた医者の無形の技術に対してこそ、正しい評価をすべきで生半可な知識で医者を指図することはつつしみましょう。

（住民課）

告知版

新しい年を祝いましょう

村の新生活運動推進委員会では十二月四日に村公民館で協議会を開き、役員改選を行ない正月行事や冠婚葬祭、成人式などについて改善策を協議しました。

新年祝賀会は村民が一堂（村公民館）に会して一月一日午前十時より行なうことになりましたので、参加希望者は組長さんに十二月二十日までに申しこんで下さい。当日は各団体より協賛がありますので会費は百円です。

新しく選ばれた委員会の役員は次のとおりです。

委員長（石田卯子八）副委員長（山形孝之）常任委員（各区長）幹事（鈴木一、緑川清幸）

西山小に寄附

西山字折戸出身で東京都で運送会社社長をしている阿久津長蔵さん（五十才）は、出身校の西山小学校に少年少女読売新聞、同写真ニュースなどを送付してきていましたがこのほど同校を訪れ「子供たちのために役だつものを買つて下さい」と、森田校長に金二万円を寄託いたしました。

郡PTA大会 前田さん表彰さる



十一月十九日に鮫中で二百余名の郡内各校の会員が集りPTA活動についての研究会が開かれましたが、席上PTA活動に貢献された一団体と五名の方が表彰され、本村からは鮫小PTA会長の前田弘さん（写真）が郡P会長より表彰状を受けました。

水野茂さんにお答

室 民 村

たびたび投書を頂きますが九月二十号の広報でお答しましたとおり、成規の手続で一旦戸籍簿に登載された事項は、家庭裁判所の決定がなければ役場だけで勝手になおすことはできません。

なお詳しくは匿名でなく本人がお出になつて御相談下さるようお願いします。公務上の秘密は十分守ります。（戸籍係）

感想文募集

（成人者）

成人にたつして感じられたことを四〇〇字詰の原稿用紙三枚以内にまとめて下さい。

内容は自由で締切は一月十日までに公民館事務局まで、応募者全員に記念品を差上げるほか佳作には賞品を贈ります。

村税完納運動

十二月一日～十二月二十五日まで

すみよい村を作りましょう

全村完全納税継続八年の成績をうち建てることを目標に十二月中を村税完納運動強調期間として運動を進めております。

村の財政は村税の納期完納によつて充実し、明るい行政が行はれることになりますので、皆様にはいろいろと御都合もあることと存じますが、未納になつている方は、この際是非完納されるよう御協力お願い致します。

▶ 今月の納税 ◀

固定資産税第3期分と
保険税第5期分です

納期 …… 12月25日

納期内完納に御協力下さい

鮫中にフレーム

屋体建築協力会ではこのほど資金のうち十万円を投じ、職員室前の広場に植物の観察と栽培用のフレーム（簡易温室）を作り、生徒の理科教育に役だたせて欲しいと同校に寄附しました。

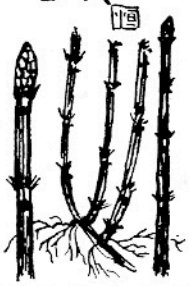


（写真はフレーム内部）

郷土の伝説【25】 美しい草原の伝説

中井 恒雄

昔、塙町や棚倉町が湖だつたころの話です。この鮫川村はその頃青々とした草原だつたのです。今の鮫川村が出来る前は、中野村を中心として東を東野村、西を西野村、そして西山村、富田村、石井草村、渡瀬村などといつていました。この名前はこういつた美しい草原から出た名前だつたのです。それで現在残つている地名から地方の伝説によれば、このあたり全体は色々な草の原つばだつたのです。ここには野兎はもとよりキジややまどり、カモシカ、イノシシ、そして狐やたぬき、すべての動物の天国だつたのです。また東野の一部には芦の草が茂り、と草が茂り、蕨ノ草が生い茂り、そして大石にはコケが生い、これが石井ノ草や大石草の地名となつたとか。また、本村にもその他これらに関連する地名で草木、薬貿、大竹、楯久保大根屋敷、岩ノ草、辺栗、蕨平、青生野などのおもしろい地名も見られる。また野牛は草原を一人ものにしていたので、草牛の地名も出たとか。東野湯ノ田、富田湯川地内は天然のお湯が流れ出て、野獣たちはここでキズをなおしたのだという。



あとがき

三十九年もあますところ十数日になりましたかえりみて悔いのみ残り来年こそはの思いにかられますが、人間四十路をすぎると人生を謗観し子供の成長と老後の安定を主に考えがちです。

「人間老いやすく学成りがたし」とは、このへんのことを言つているのでしようか、新しい年を迎えるにあたり自分の人生をみなおしてみようではありませんか。

× × ×